

余野川ダムの利水計画中断の要望

国土交通省近畿地方整備局 様
淀川水系流域委員会 各委員 様
淀川水系流域委員会 各部会各委員 様

私たちは、猪名川支流の余野川ダムについて、建設を中止すべきだと考えますので以下のように申し入れます。

同ダムによって生じる利水の90%、日量9万tを阪神水道企業団が取得する事になっており、そのための137億5千万円の負担金もかなりな金額が既に払い込まれています。

しかし近年の産業の変化、人口の停滞傾向、節水意識の向上などの結果、阪神水道企業団構成の四市の水需要が、今後大きく伸びる事はもはや考えられません。

最近10年間の阪神水道企業団の配水実績を見ても、1日最大排水量は1994年の975060tを最高に、100万tを上回った事はありません。

これは同企業団の取得済み水源1193800tの82%にとどまります。同企業団にとってこれ以上の水源確保は不要となっているといえます。

したがって取得予定の余野川ダムの水利は、阪神水道企業団にとってもはや不要です。またもう一つの利水取得予定者の箕面市もその水源を不要としていると聞きます。不要な利水開発をこれ以上続けることは、水道事業への負担をいたずらに増大させるだけです。

また治水面でも、余野川、猪名川の現在の計画高水流量は過大だとの説があるなど、ダムの必要性はなくなっていると思われれます。財政的にも大きな負担であり、自然破壊の弊害については言を待たないダムの建設をこの際根本的に見直されるよう要望します。

2001年12月17日

高山 晃一	神戸市議会議員
伊藤 とも子	芦屋市議会議員
山田 みち子	芦屋市議会議員
山口 みさえ	芦屋市議会議員
前田 辰一	芦屋市議会議員
大月 良子	西宮市議会議員
丸尾 牧	尼崎市議会議員
飯田 浩	尼崎市議会議員
酒井 一	尼崎市議会議員

連絡先：酒井 一 〒660-0892 尼崎市東難波町4-7-4
FAX 06-6481-3984
メール shimin@osk3.3web.ne.jp

余野川ダムの利水計画中断の要望の取扱について

「余野川ダムの利水計画中断の要望」が平成13年12月17日付で、国土交通省近畿地方整備局、淀川水系流域委員会委員及び淀川水系流域委員会各部会委員宛に、尼崎市議会の丸尾 牧議員、飯田 浩議員、酒井 一議員の三人が名を連ねて提出されております。

余野川ダムの水利については、尼崎市、神戸市、西宮市、芦屋市の4市で構成する阪神水道企業団議会において協議されるものであります。

しかしながら、要望の件につきましては、これまで阪神水道企業団議会及び尼崎市議会においても、協議を行った経過はございません。

従いまして、今回、貴殿に提出された要望は、あくまでも連名の3議員の個人的な意見であり、尼崎市議会の関知するものではございませんので、その取り扱いについてご承知おきくださいますようお願いいたします。

国土交通省近畿地方整備局長 様

淀川水系流域委員会 各委員 様

淀川水系流域委員会 各部会各委員 様

平成13年12月25日

尼崎市議会議長

高岡 一郎